

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

続くゴールド歴史的な高値更新

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドの上昇が止まりません。前週もその勢いは衰えずドル建て円建てともにゴールドは歴史的な高値を更新しました。新しい歴史的な高値はドル建てゴールドは3673.95ドル、円建てゴールドは17359円となりました。国内税込み金小売価格も19000円を超えました。先週の注目はCPIとJobless Claimでしたが、CPIはマーケットの予想通りで、Jobless Claimは予想を上回り雇用市場の減速を示すものでした。つまり9月の金利下げを催促するものとなりました。ゴールドはこれらを受けて堅調。さすがに3600ドルを超えたレベルでは少し横ばいとなり3400ドルからの200ドルの急騰の動きを消化するような動きになっています。期間は短いですが、年初からの2600ドルから3500ドルへの四ヶ月間の急騰のあとに、同じく四ヶ月の3200-3400ドルのレンジで急騰が消化されたことと似ています。おそらくこの3600台での揉み合いで新しいレンジに慣れた後に再び上値にトライするのではないのでしょうか。やはり注目すべきは今週9月16-17日のFOMCにてのFRBの利下げです。25bpの利下げはもはやマーケットには折り込み済みと考えてよいと思いますが、ひょっとすれば確率は10%未満ですが50bpの利下げの可能性もあります。雇用統計の修正結果がほぼ100万人近い雇用減と発表されたこと、トランプ政権が声高に利下げプレッシャーをFRBにかけ続けていることを考えると、年内に合計100bpの利下げが行われる可能性があるという見方も強く、もし今回50bpの利下げになったり、25bpであっても、議長会見でさらなる利下げを示唆するような発言があれば、ゴールドは3700ドルを超えてもおかしくないでしょう。逆に25bpの利下げを行うものの、FRBがふたたび雇用よりもインフレを問題にする姿勢に戻れば、逆に一時的に3600ドルを割り込む可能性もあります。筆者としては後者の確率は極めて低いと考えますが。高止まりした相場ですが、急騰間のレンジ取引のタイミングはゴールドを買うチャンスだと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

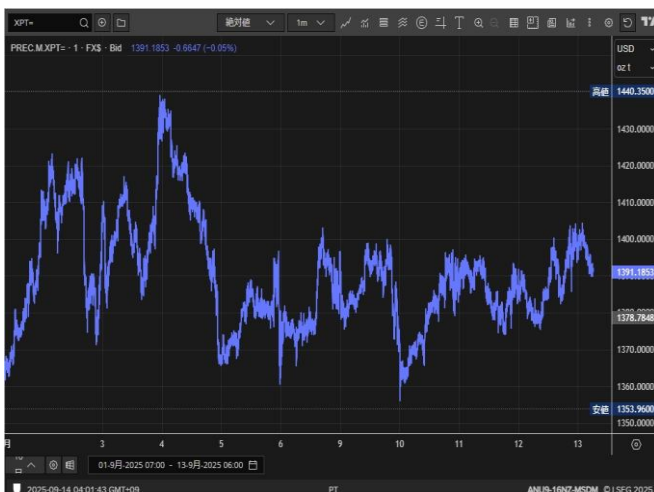
「シルバーの現状」

前週はゴールドよりもシルバーが大きく動きました。42ドルを超えて14年ぶりの高値を更新、円建てでも1グラム200円を超えて史上最高値を更新しました。シルバーはその供給不足というファンダメンタルズからもまだまだ上値を追う可能性が高いと思います。



「プラチナの現状」

ゴールドとシルバーの上げでプラチナも堅調な一週間でした。それでも1400ドルを超えて行くのにはエネルギー不足のようです。リースレートも若干下がり気味であり、今後1400ドルをこえて行けるかどうかはプラチナの課題になりそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで